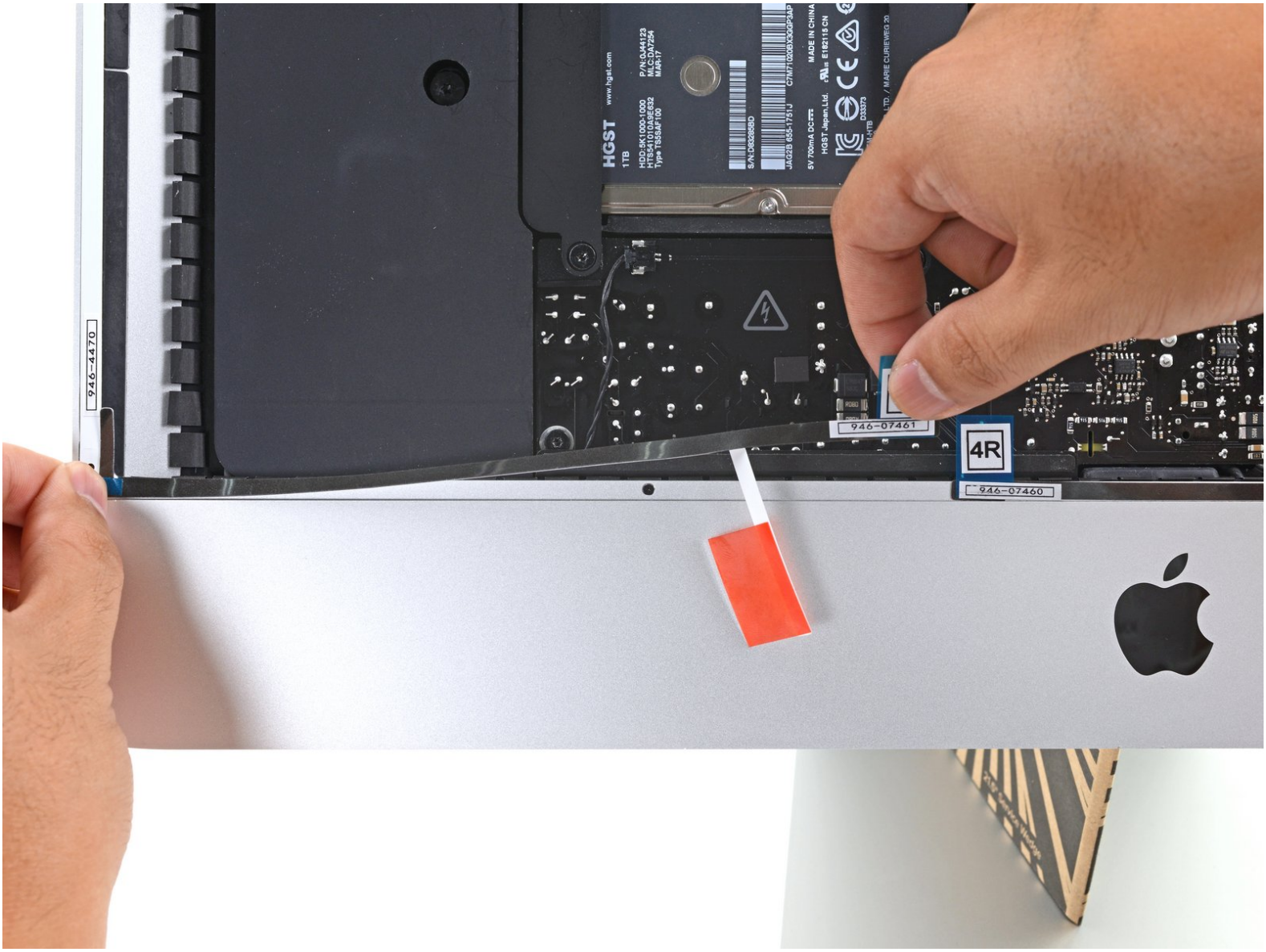
iMac Intel 21.5インチ EMC 3068の接着ストリップの交換

iMac Intel 21.5インチ EMC 3068 の接着ストリップを交換します。

作成者: Adam O'Camb



ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-06-26 05:30:46 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

はじめに

ディスプレイを外すには、スクリーン周辺の接着剤を切り離す必要があります。接着剤が切断した後、ディスプレイを再装着する際に再利用ができません。そのため、新しい接着ストリップに交換しなければなりません。

このガイドのうち幾つかの画像は2015年モデルのiMacで使用されたものを使っていますが、ほとんど変わりがありません。作業自体には支障ありません。

ツール:

- iMac Intel 21.5インチ 簡易版サービスウェッジ (1)
- マイクロファイバー製クリーニングクロス (1)
- イソプロピルアルコール (1)
- スパッジャー (1)
- ピンセット (1)
- Masking Tape (1)

部品:

- iMac Intel 21.5インチ (2012-2019) 接着ストリップ (1)

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 1 — iMacをサポートします



- ヒンジは自由に動くため、iMacのバランスが取れにくく、作業が難しいです。iMacのサービスウェッジを配置すると、修理作業が安定した環境で行うことができます。

  iFixit特製カードボードを使ってサービスウェッジを作ることもできます。これらの組み立て手順に従って、サービスウェッジを組み立てます。

⚠ iMacサービスウェッジを使用しない場合は、ディスプレイ後ろでのインストールや作業を行う際は特にご注意ください。iMacが予期せず動くと、簡単に落下したり破損することがあります。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 2 — 古い接着剤を除去します





新しい接着ストリップをインストールする前に、リアエンクロージャーの周辺から古い接着剤を除去します。

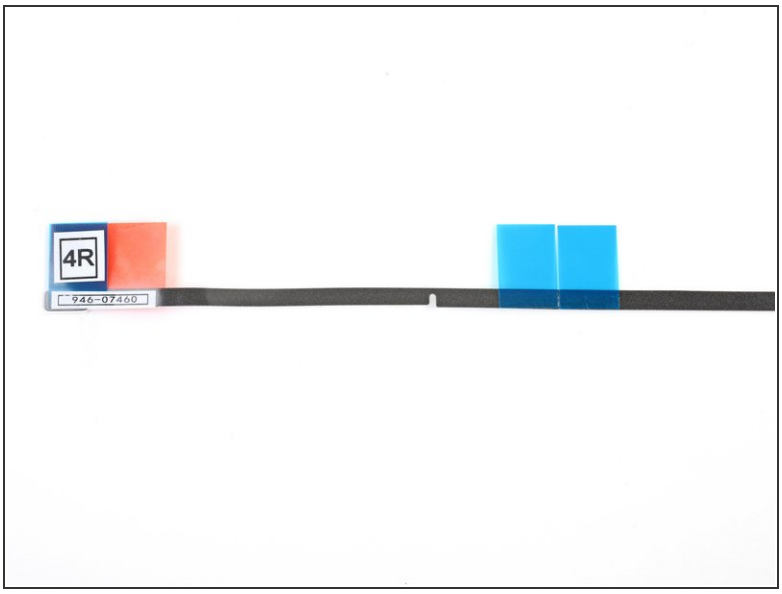
- 現在使用中のディスプレイを再利用する場合、ディスプレイ背面から古い接着剤を全て除去してください。
- 古い接着ストリップをピンセットもしくは指先で剥がします。ディスプレイ下側からデバイス上部側に、*上向きに*剥がします。

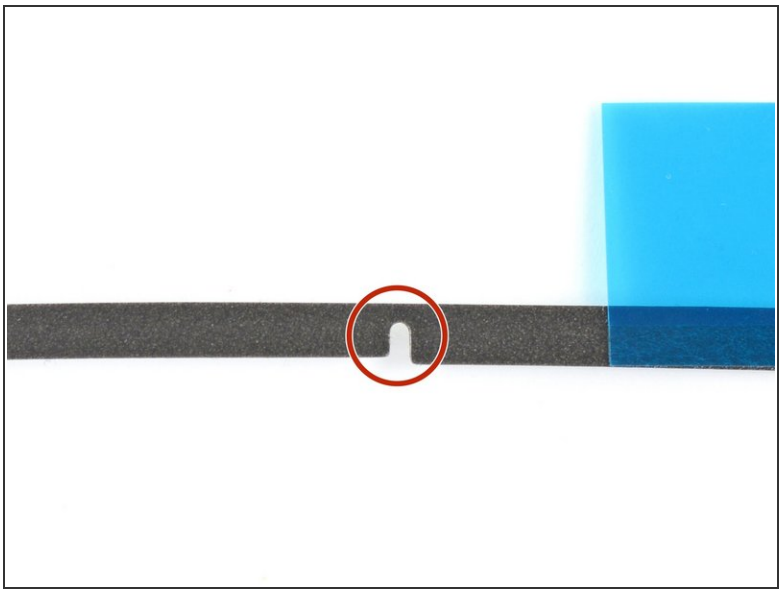
- 古い接着剤を全て除去したら、濃度90%以上のイソプロピルアルコールと糸くずの出ないマジックワイプなどの布で表面を慎重に拭き取ります。前後ではなく、一方向に向かってワイプします。

この手順をスキップしないでください。新しい接着ストリップが正しく装着せず、iMac本体からディスプレイが外れてしまうことがあります。ご注意ください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 3



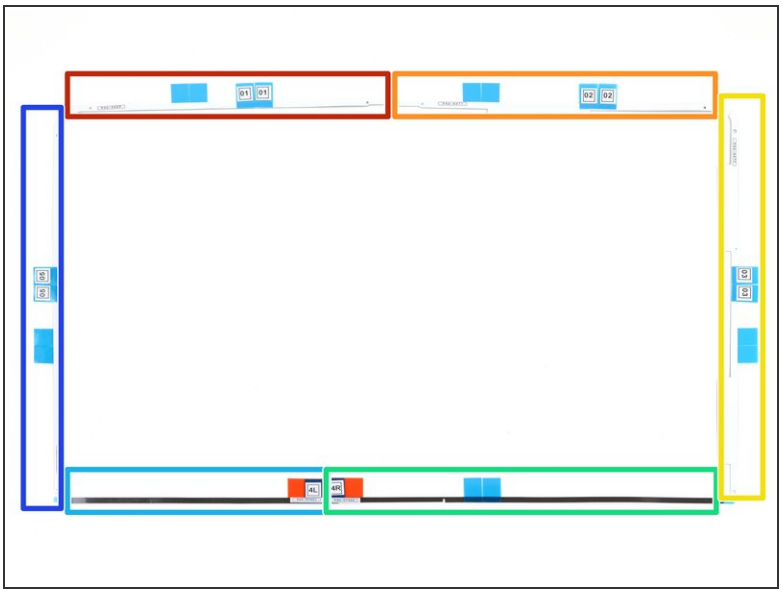


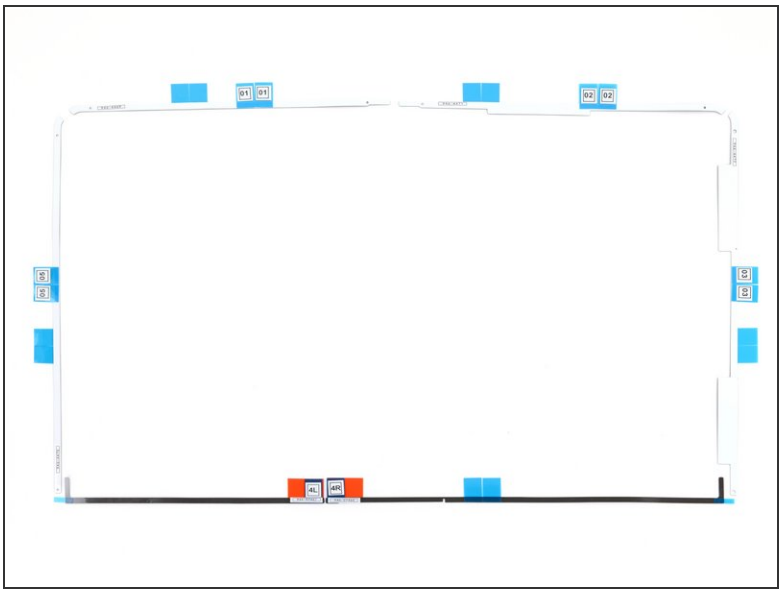
4Rとラベル番号が入っている接着ストリップには、マイクロフォン用のノッチが入っています。

- 4Rのストリップにノッチが入っていない場合は、こちらのガイドを参照してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 4

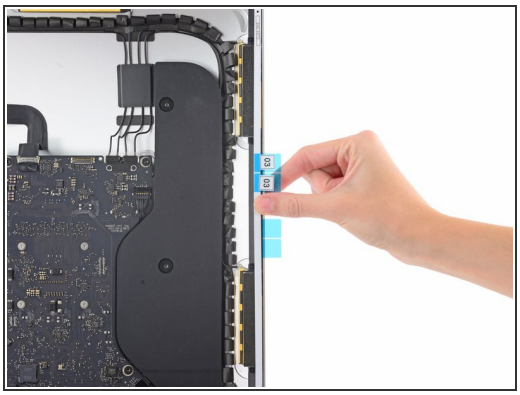


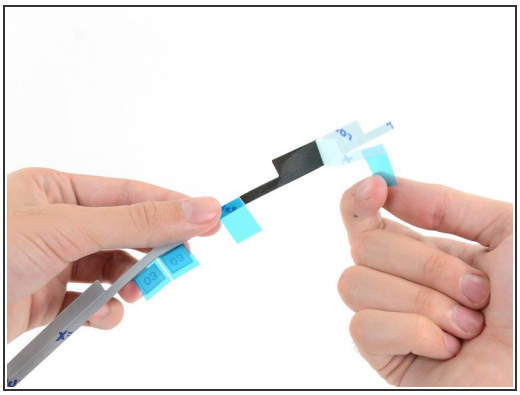


- 作業を始める前に、接着ストリップを次のように配置してください。ストリップを装着する際に、アクシデントで誤った位置に留めないよう防ぐことができます。
  - 上部左ーストリップ番号01
  - 上部右ーストリップ番号02
  - 右側縦ーストリップ番号03
  - 下部右ーストリップ番号4R (ダークサイドを上向きに)
  - 下部左ーストリップ番号4L (ダークサイドを上向きに)
  - 左側縦ーストリップ番号05

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-06-26 05:30:46 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 5 — 最初の接着ストリップの裏張りを剥がします



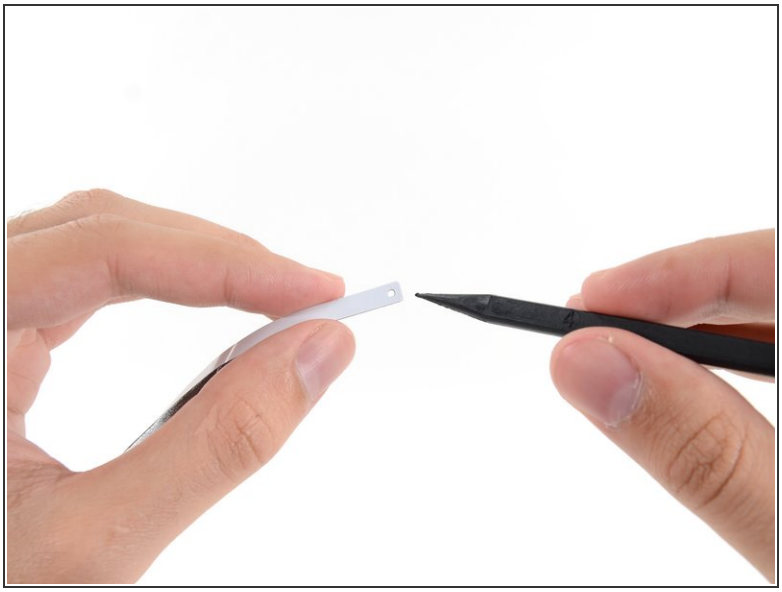


- 背面エンクロージャーの右側縦にあたるストリップ番号03から作業を始めます。

裏張りを剥がす前に、接着ストリップをiMacのフレームに沿って揃えて位置を確認します。

- 青いタブをつかみ、ストリップ裏側の短い裏張りを剥がして、エンクロージャーに装着する接着面を露出させます。

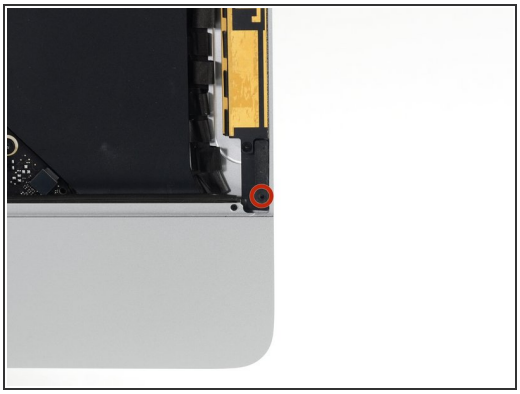
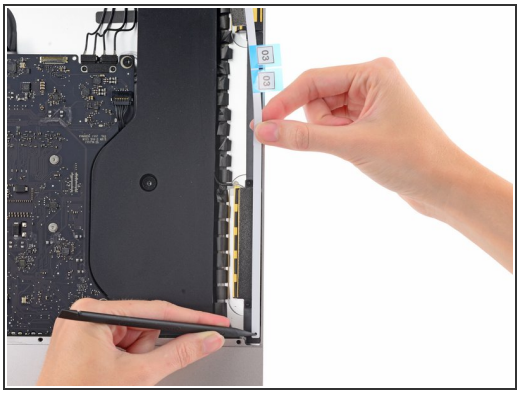
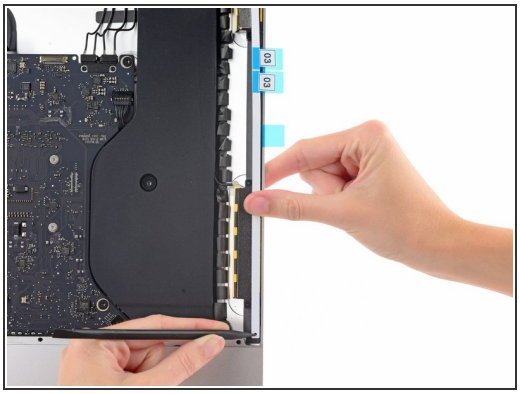
手順 6 — 最初の接着ストリップを装着します




- スパッジャーの先端を、裏地を剥がした側のストリップ先端のホールに差し込みます。白い裏地のレイヤーが付いている側からスパッジャーを差し込んでください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

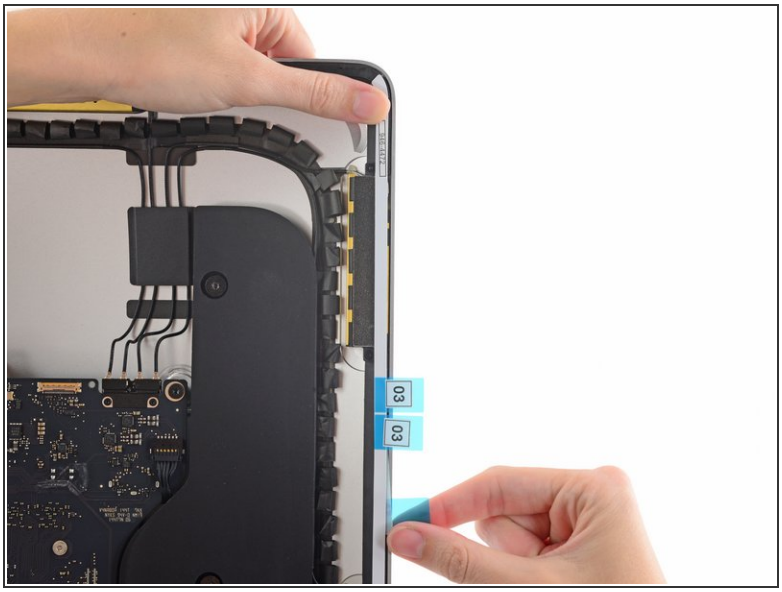
手順 7

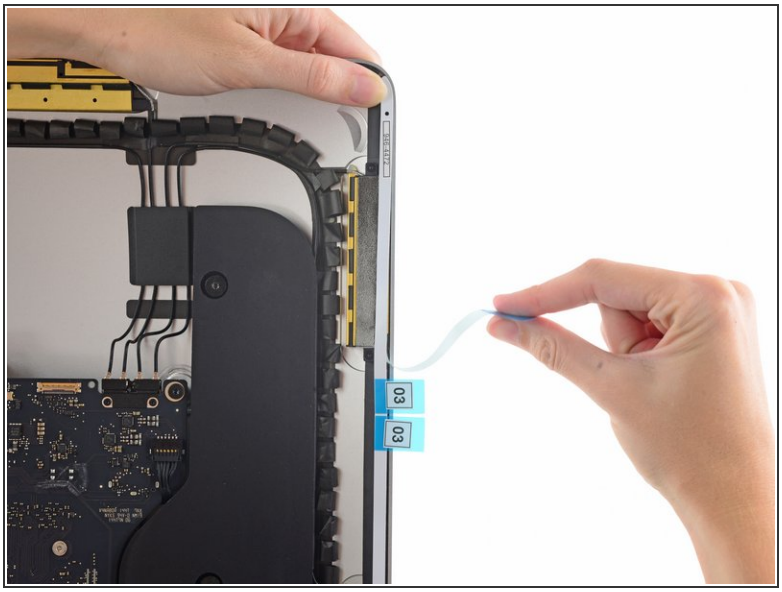




- スパッジャーが接着ストリップのホールに差し込んだままの状態で、このスパッジャーの先端を、iMacフレームの合わさるホールに押し込みます。
- ホールとスパッジャーで接着ストリップの位置を固定し、ストリップの端をフレーム右端に合わせ、ゆっくりと引き下ろしてストリップをぴんと張ります。それからフレームに貼り付けます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 8



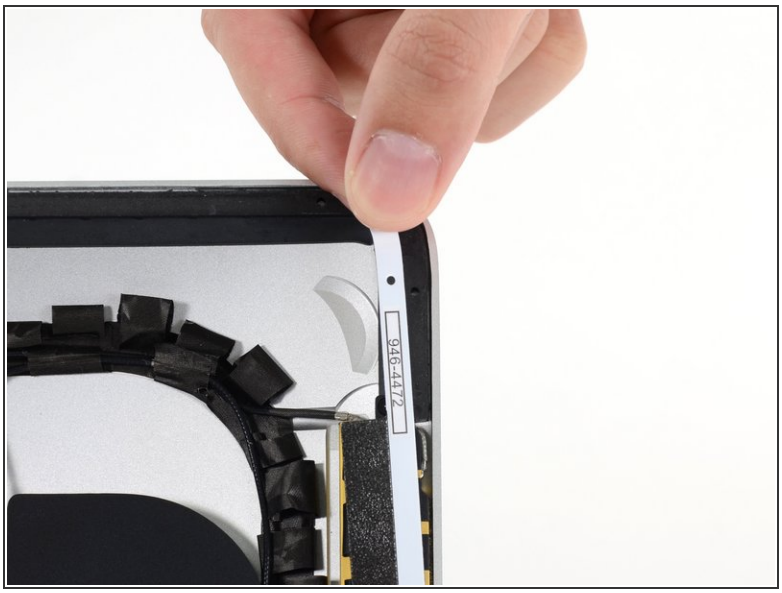


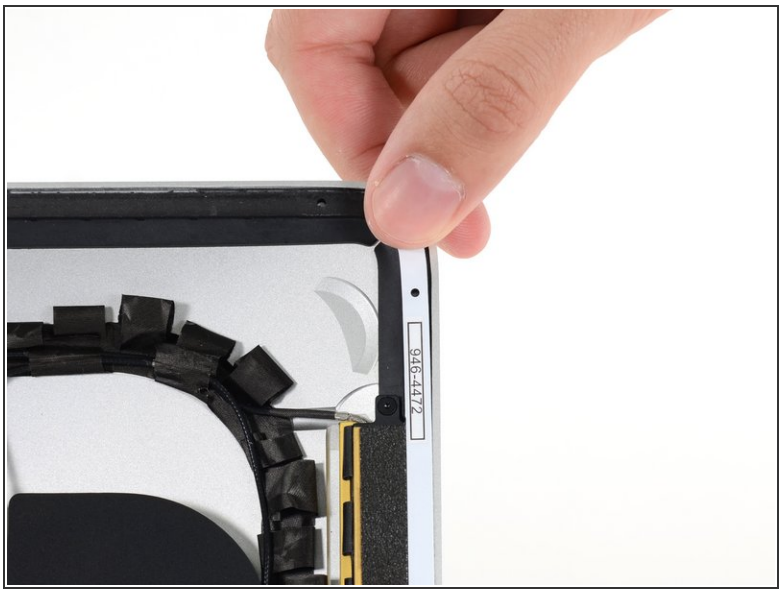
- 接着ストリップの下半分がきちんと揃っていることを確認したら、ストリップ背面から長い裏張りを剥がします。

ⓘ 上半分がきちんと位置合わせできていない場合は、ストリップの裏張りを剥がす前に、慎重に剥がして貼り直してください。 必ずスパッジャーの先端を使用して上部を固定しながら作業を進めてください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 9

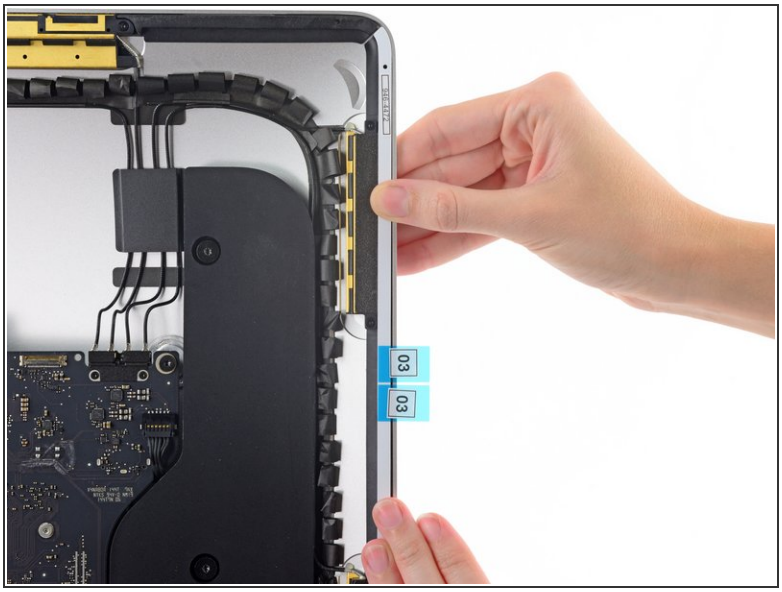




- ストリップ上部半分を背面エンクロージャーの右端に合わせ、貼り付けます。

手順 10





- 指でストリップをなじませます。フレーム右側と綺麗に位置合わせができており、平らに装着しているか確認してください。

まだフロント側の接着剤裏張りを剥がさないでください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

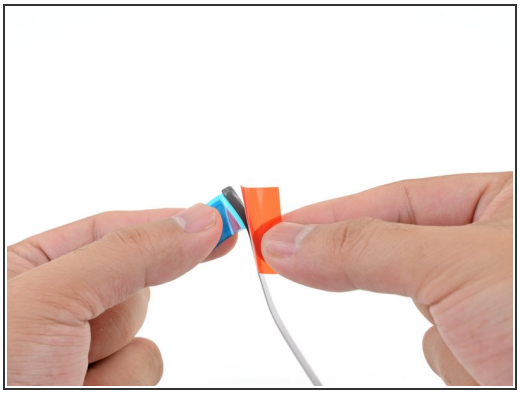
手順 11 — 残りの接着ストリップを装着します

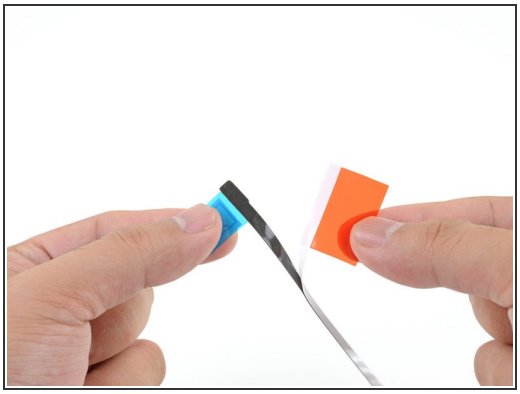


- 前と同じ方法、でさらに3つの接着ストリップを装着します。作業は、iMacの周囲を反時計回りに行います。
  - 上部右にストリップ番号02
  - 上部左にストリップ番号01
  - 左側縦にストリップ番号05

手順 12 — 下部に接着ストリップを装着します







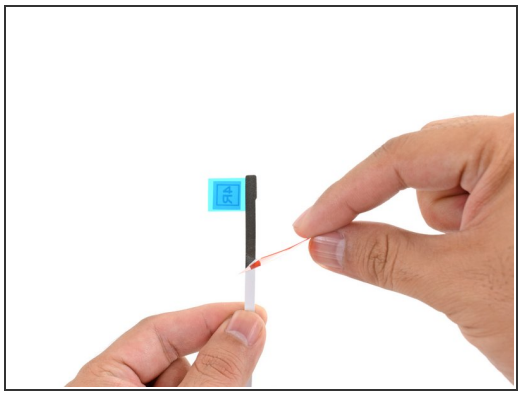
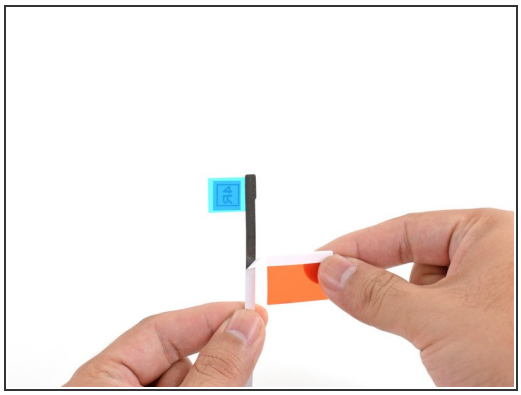
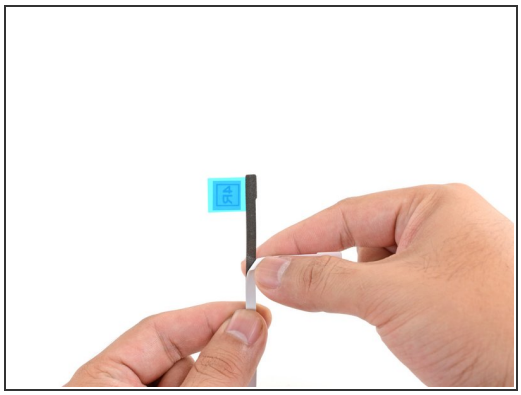
ⓘ 次の手順では、右下の接着ストリップ(ストリップ番号4R)を装着する方法を示しています。これは、マイクと位置合わせが必要な突起が含まれています。

⚠ 作業を始める前に、この手順と次の4つの手順を先にお読みください。

- ストリップ番号4Rの赤いプルタブをつかみ、ストリップから約5 cmの白い裏張りを剥がします。

© iFixit — CC BY-NC-SA

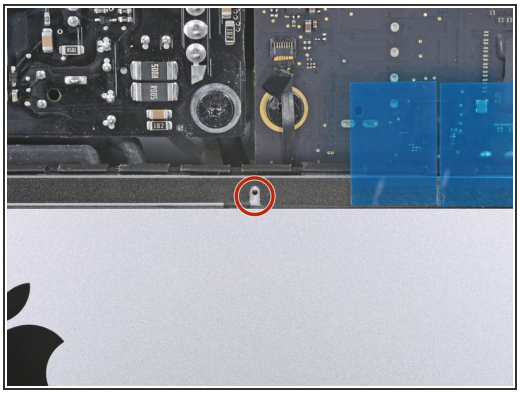
手順 13

- 白い裏張りを直角に折り曲げ、この折り目を指でつまみます。
  - 赤いタブが作業の邪魔にならないように折りたたむと、約4センチ程度の接着面が露出します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 14





マイクロフォンのホールは、2つの大きな穴に隣接する中央に開けられたホールです。

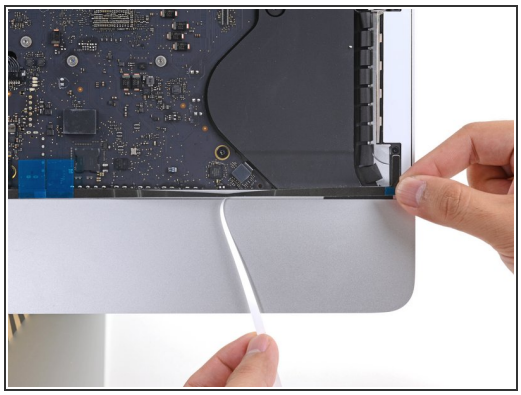
- マイクロフォンホール上にマイクロフォンの突起を位置合わせして、下側端に沿って接着ストリップを揃えます。
  - iMacにマイクロフォン用のホールがない場合、ストリップの右側端を揃えて、右側の垂直側の接着剤の真隣にL字コーナーがくるように配置してください。 **L字型は、右側の垂直に留める接着ストリップと重ならないようにしてください。**

接着剤は簡単に裂けてしまいます。 過度の力でストリップを引っ張らないように注意してください。

- ストリップを位置合わせしたら、左の接着面が露出した端を慎重にiMacに揃えて固定します。

手順 15

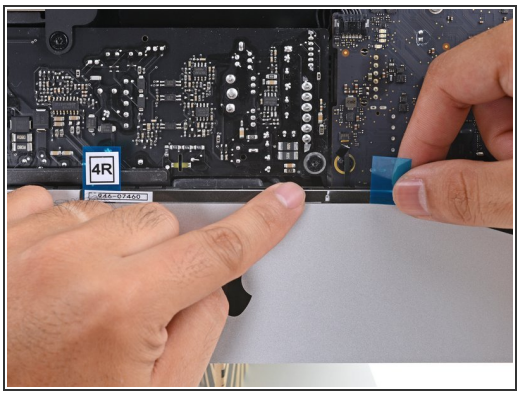
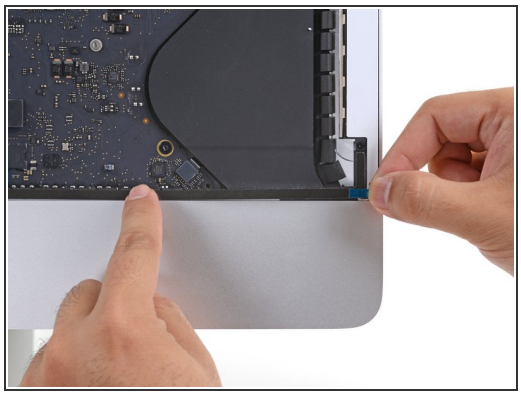
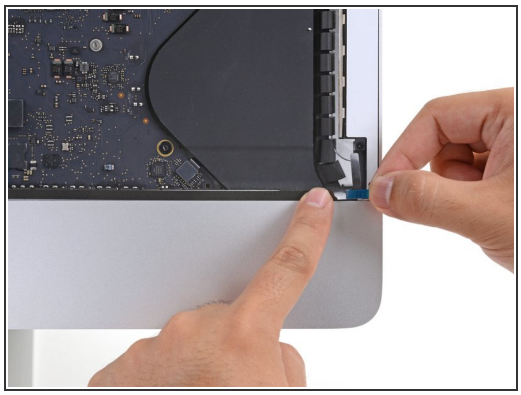




- 白い裏張りを剥がして、ストリップから残りの接着面を露出します。

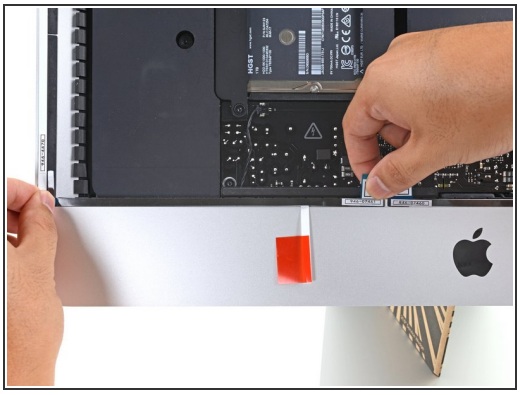
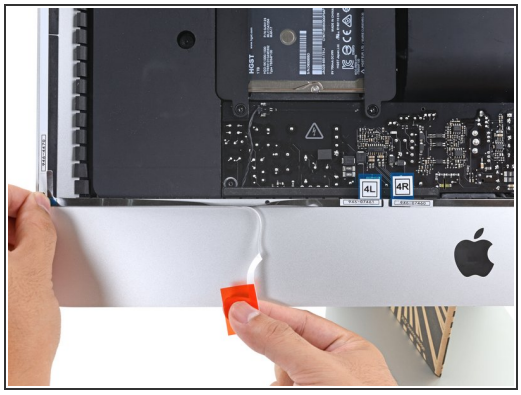
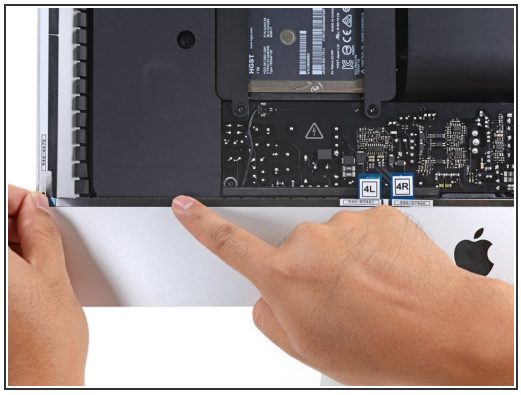
© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 16

- 指で左側から右側に沿わせて接着ストリップがまっすぐシワなく装着するように、押さえながらiMacに接着ストリップを取り付けます。

手順 17

- 4Lストリップ用に、前の手順を繰り返します。iMac左下端に沿ってストリップを揃えて位置合わせをします。

ⓘ 4Lストリップは左側縦用の接着剤の隣にL字で留まるようになっています。**L字部分は左側縦の接着ストリップと重なりません。**

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 18 — ディスプレイをインストールします





- iMac上にディスプレイを慎重に重ねて、位置合わせをします。

手順 19





- マスキングテープなどを一時的に使用して、iMacのエンクロージャーとディスプレイの下部端を固定します。

テープはディスプレイの位置合わせを維持でき、ディスプレイの上端を安全に開けるため、ディスプレイケーブルにアクセスできます。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 20 — ディスプレイの点検





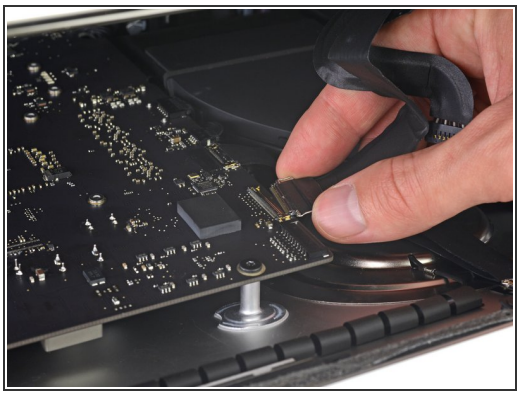
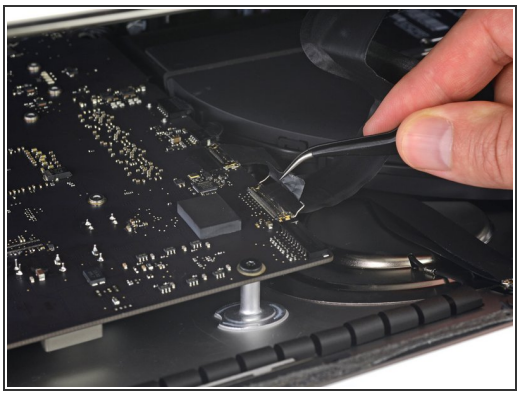
この時点で、修理の状況をテストして、iMacが正しく起動することを確認してから再組み立てすることをお勧めします。 接着ストリップの裏地を剥がす前に、次の3つの手順に従って、ディスプレイケーブルを一時的に再接続し、iMacを起動します。

iMacが正しく動作していることを確認し、密封する準備ができている場合は、次の手順に進んでください。

- ディスプレイの電源コネクタをロジックボードのソケットに挿入します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 21

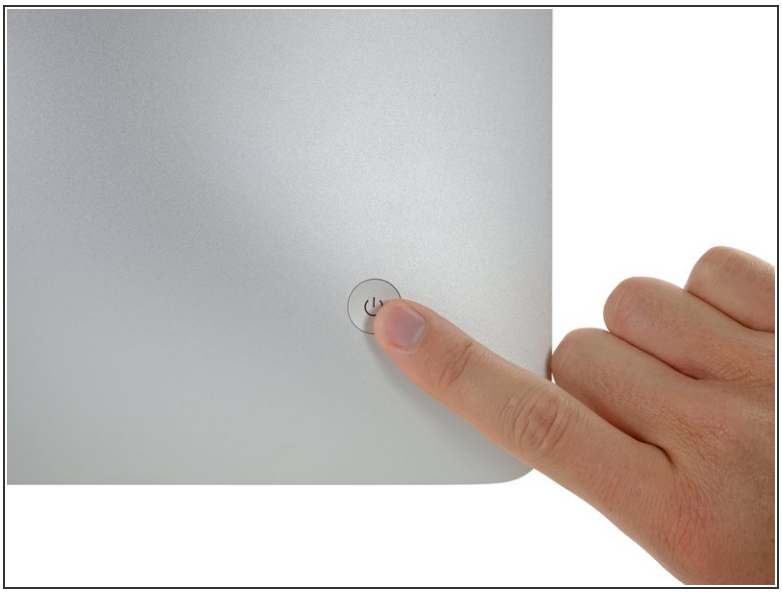

- ピンセットもしくは片手で、ディスプレイデータケーブルのコネクタをロジックボードのソケットに挿入します。

ⓘ ソケットにまっすぐ押し込んでください。奥までしっかり差し込みます。

- ディスプレイデータケーブルのメタル製固定ブラケットをロジックボード側に向けて下向きに装着します。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 22





- ディスプレイをiMacの背面エンクロージャに戻します。
- デバイスを密閉する前に、iMacの電源を入れて、修理が成功しているか点検してください。 取り外したり、接続を外した全ハードウェアの機能を必ず確認してください。

⚠ 作業が終わったら、iMacを密封して、次の手順に移る前に**電源コードを抜いてください。**

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 23 — iMacを密封します





⚠ iMacの電源が切れているか確認して、コンセントを抜いてください。

- iMacの機能が正しく動いていることが確認できたら、ディスプレイケーブルの接続を外して、ディスプレイを慎重に前向きに傾けます。
- ピンセットで2つの下部ストリップの裏地を剥がします。ブルーのタブをディスプレイの下部端からまっすぐ上向きに引っ張ります。

手順 24 — ディスプレイケーブルを再接続します





- ディスプレイの電源とデーターケーブルを再接続します。

ディスプレイデータケーブル上のメタル製固定ブラケットを、必ず固定してください。

© iFixit — CC BY-NC-SA

手順 25 — 残りの接着ストリップ裏張りを剥がします

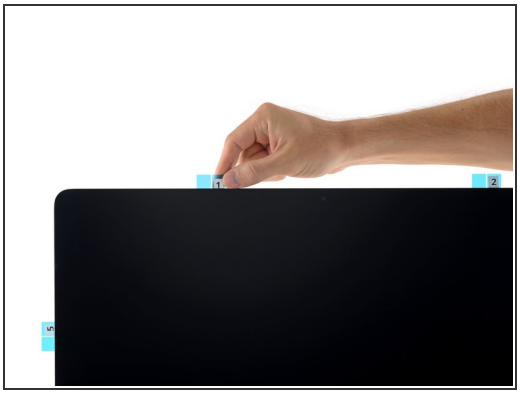
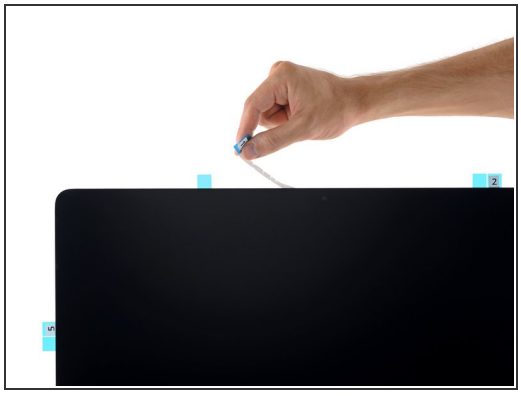
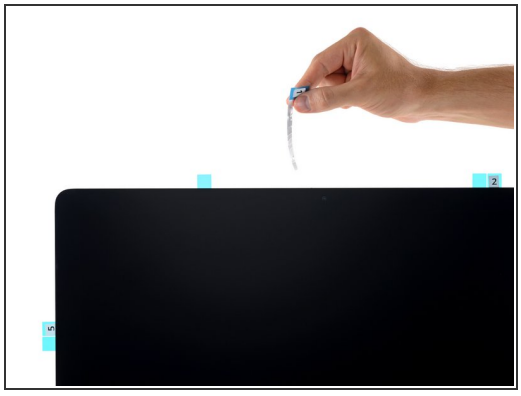




ウェブカメラのガラスに埃やその他の汚れがないか確認してください。 必要に応じて、ディスプレイを密閉する前にマイクロファイバークロスで拭き取ってください。

- 次の手順で保護フィルムを取り外すときは、片手でディスプレイを固定するか、iMacのエンクロージャーに軽く手を置きます。

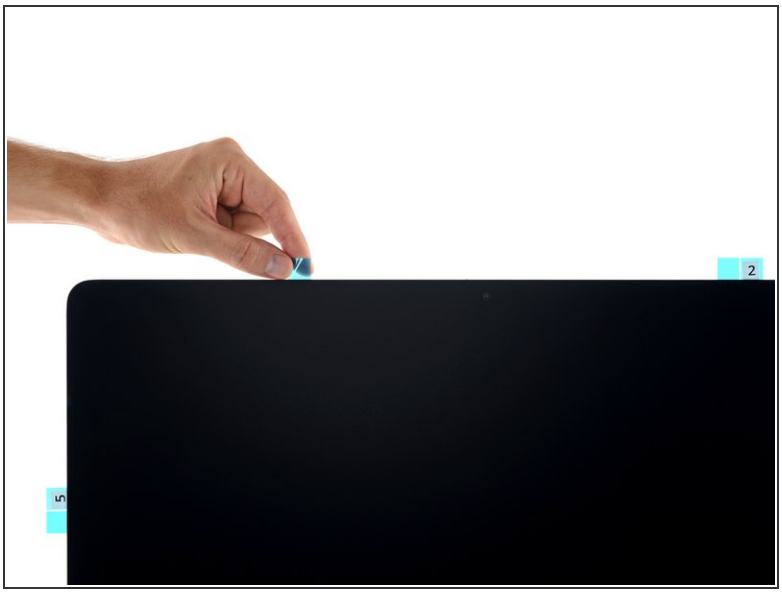
手順 26

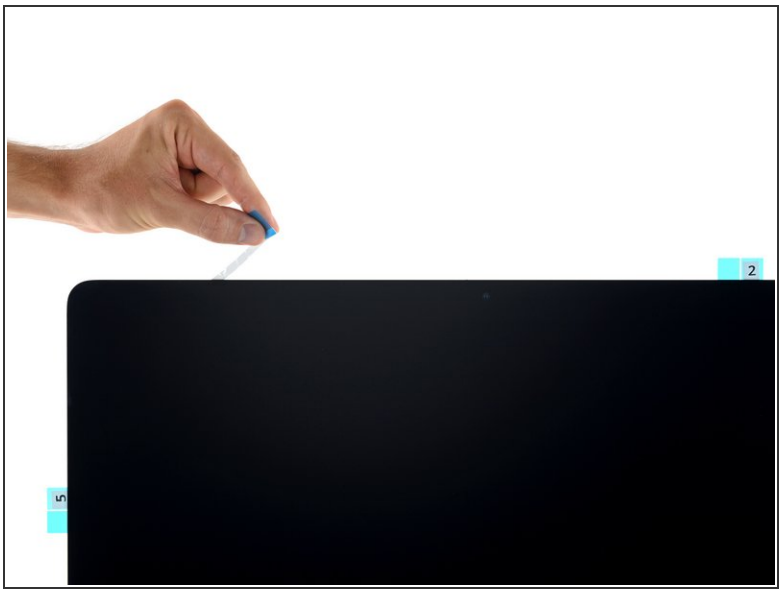




- 接着ストリップ番号01のタブをまっすぐ引き抜いて、保護フィルムを剥がします。

© iFixit — CC BY-NC-SA

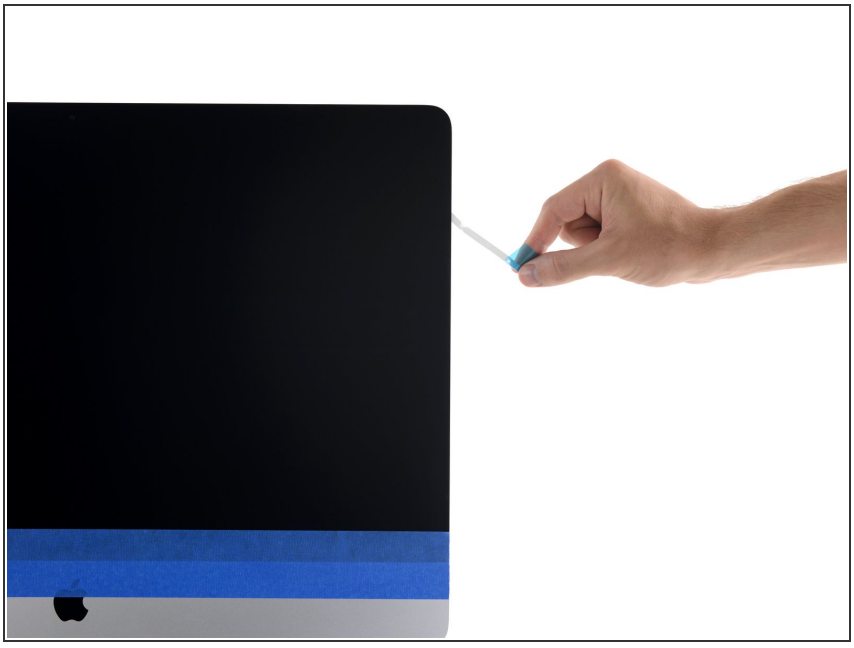
手順 27





- 接着ストリップ01の反対側から、保護フィルムを剥がします。

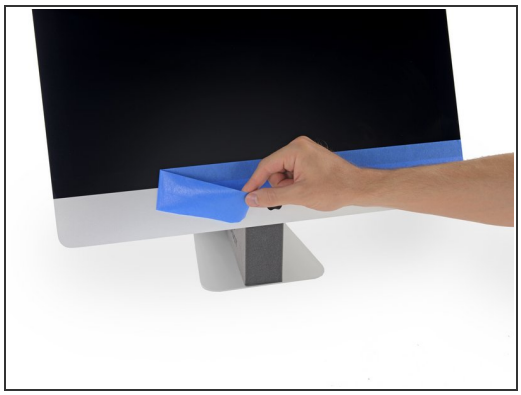
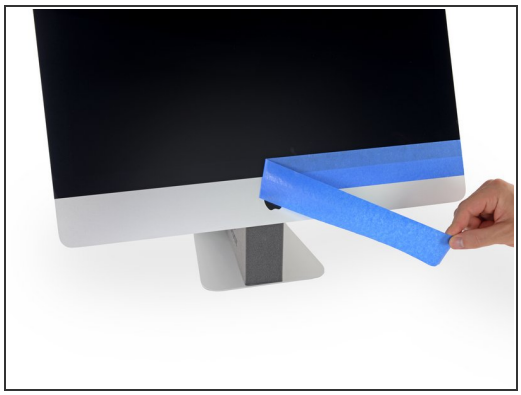
手順 28



- 前の手順を繰り返して、残りのすべての接着ストリップから保護フィルムを取り除きます。

ã“ã®æ–‡æ›¸ã¯2022-06-26 05:30:46 AM (MST)ã«ä½œæˆã•ã‚Œã¾ã—ãŸã€‚

手順 29


- しっかりと固定するには、iMacの背面を慎重に平らに傾けて(スクリーンを真上に向けて)、ディスプレイの四隅全てをしっかりと押します。
- ディスプレイをリアエンクロージャーに固定しているマスキングテープを剥がします。

24時間後にディスプレイがiMac本体から緩んでいないか確認します。

デバイスを再組み立てする際は、これらのインスラクションを逆の順番に従って作業を進めてください。

© iFixit — CC BY-NC-SA